

ポイント 新聞、書物やインターネットで見ることができます。

A4 株主総会で承認された決算書は会社に備え付けられ株主と債権者であれば決算書の閲覧や写しを手に入れることができます。また、証券取引法では上場会社と店頭登録会社では有価証券報告書を財務省財務局に提出する義務があります。

上場されている企業の決算書類をみるには次のようないくつかの方法があります。

- ① 日刊紙・・・全国紙や日経新聞に株主総会后、決算公告がされます。決算公告では貸借対照表と損益計算書の要旨が掲載されます。
- ② 有価証券報告書・・・この書類は上場企業が財務局長に提出する報告書で企業の概況から詳しく書かれているもので、政府刊行物取扱所や大手書店でも販売されています。
- ③ ホームページ・・・その企業のホームページや日本経済新聞社のウェブサイトでも見ることができます。公告に替えてホームページに掲載することも認められるようになりました。

上場されていない中小の会社でも商法は貸借対照表の公告を求めていますが、実際に今まで公開されている例はほとんどありませんでした。

参考： [有価証券報告書]

目次

第1部 企業情報	3、設備の新設、除却等の計画
第1 企業の概況	第4 提出会社の状況
1、主要な経営指導等の推移	1、株式等の状況
2、沿革	2、自己株式等の取得等の状況
3、事業の内容	3、配当政策
4、関係会社の状況	4、株価の推移
5、従業員の状況	5、役員の状況
第2 事業の概況	第5 経理の状況
1、業績等の概況	監査報告書
2、生産、受注及び販売の状況	1、連結財務諸表等
3、対処すべき課題	監査報告書
4、経営上の重要な契約等	2、財務諸表等
5、研究開発活動	第6 提出会社の株式事務の概要
第3 設備の状況	第7 提出会社の参考事項
1、設備投資等の概要	第2部 提出会社の保証会社等の情報
2、主要な設備の状況	